

入学前 教育

Webでの研修

e-ラーニング

本学では2003年からAO入試(現:総合型選抜)合格者、推薦入試Ⅰ(現:学校推薦型選抜Ⅰ)合格者に対して合格直後に、2泊3日の「合宿研修」を含む入学前教育を行っています。

2021年度合格者に対しては、コロナウイルス感染拡大の防止の観点から合宿研修は中止とし、Webを利用した研修へ変更しました。Web研修ではZoomアプリを利用し、合格者が自宅などからパソコンやスマートフォン、タブレットを使って研修を受講しました。

入学前教育研修のプログラム内容は、2泊3日の合宿研修と比べて少なくなったものの、入学前教育を行う意義や使用する教材の利用方法についての説明を行いました。また、合格者の自己紹介の

時間や在学生との交流の機会も設けました。在学生と合格者の交流では、Zoomのブレイクアウトルームを使って、合格した学科やコースごと、在学生1~2名と合格者2~5名のグループに分けました。合格者が在学生に質問などをして大学生生活の不安を解消するとともに、先輩や同級生とふれあうことで合格後のモチベーションを保ち、大学生活へのスムーズな導入に向け、サポートしました。

研修後は、e-ラーニングを活用して学習習慣の継続を促しました。

さらに、2月には、学校推薦型選抜Ⅰ合格者と合同で、2回目のWeb研修も実施しました。



参加者の声 1

Web上ということもあり、直接会うことが出来ないのは残念でしたが、自己紹介タイムなどで、相手のことをよく知ることが出来て良かったです。自己紹介をしたことにより、共通の話題を見つけやすく、仲良くなりやすいと感じました。次の2月にある研修ではさらに仲良くなれそうだと思います。これからの5カ月をどう過ごすかがとても重要だと思うのでe-ラーニングを上手く活用しながら勉強を続けていきたいと感じました。在学生の先輩との交流では多くのことを教えていただきました。特に、大学での授業に関することは今まで知らなかったことだったので、とても勉強になりました。様々な質問に対して親身になって答えてくださったのでとても嬉しかったです。先輩方と実際に話したことで大学生活へのイメージが膨らみ、5カ月後がとても楽しみにになりました。

参加者の声 2

合格が決まり少し気持ちが緩んでいた時にこのような機会があり、自分の中で次のステップに進まなければならないというモチベーションを持つきっかけになりました。先輩方の話を聞いて、これから入学までの期間の使い方がとても重要なのだと分かりました。私は、英語のspeaking、listening力を向上させる必要があるので学習習慣を確立しながら英語の勉強をし続けようと思います。e-ラーニングは、もちろん地域学に関する読書もしようと思います。私にとってこれからの約5カ月後が大学に入学してから充実した期間だと胸を張って言えるように行動しようと思います。コロナ禍の中このような交流の機会をつくってくださりありがとうございました。

2021年度 総合型選抜合格者入学前教育研修(第1回)のタイムテーブル

内 容	11月14日(土)
入学センター長あいさつ	13:00~13:05
研修プログラムの説明(入学センター教員)	13:05~13:55
合格者自己紹介	13:55~14:40
休憩	14:40~14:50
在学生と合格者の交流(ブレイクアウトルームに分かれる)	14:50~15:45
諸連絡(入学センター教員から) 在学生からの言葉(在学生1名ずつ)	15:45~16:15
個別質問への対応	16:15~16:30

工学部社会システム土木系学科では、入学後の指導の参考にするため、次に指定した大学入学共通テスト3教科5科目について、可能な限り受験して、自己採点の結果を報告することになっています。

数 学: 数学Ⅰ・数学A(必須)と[数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎]から1
理 科: 物理(必須)と[化学、生物、地学]から1
外国語: 英語(リスニングを含む)